

上手に使おう 横浜の水

～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

40年以上の国際貢献実績！

アフリカ諸国の水道事業の課題を解決します

～JICA 課題別研修「アフリカ地域都市上水道技術者養成」を実施！～

水道局は、平成 29 年 11 月 8 日から約 1 か月にわたり、JICA(独立行政法人国際協力機構)及び横浜ウォーター株式会社と連携して、アフリカ 9 か国から、水道事業体の職員 11 名を受け入れ、水道事業に関わる研修を実施します。

【背景】

日本で初めて近代水道が横浜に創設されて、今年で 130 年を迎えました。

長い歴史の中で培われた技術やノウハウを活用して、これまでに 3,500 名を超える海外研修員を受け入れるなど、開発途上国の水道事業の発展に貢献してきました。

本研修は、平成 20 年 5 月に横浜で開催された、第 4 回アフリカ開発会議(TICAD IV)を契機として始まり、昨年までに 28 か国から 108 名の上水道技術者が参加しています。

アフリカでは、現在も多くで多くの国で水道事業に関する課題を抱えており、TICAD でも毎回テーマとして取り上げられています。今回参加の 9 か国においても、全ての地域で 24 時間給水ができている国はなく、収入に結びつかない水量が 30～50%となっている国もあります。参加者は、研修を通じて自らの課題解決のための方策を検討します。

【概要】

- 1 研修名
平成 29 年度 JICA 課題別研修「アフリカ地域都市上水道技術者養成」
- 2 横浜市水道局での研修期間
平成 29 年 11 月 8 日(水)から 12 月 8 日(金)まで
- 3 研修内容
本研修に参加するアフリカ地域の研修員が、事前に課題を設定します。水道局はその課題の改善に向け、講義などの研修プログラムを実施します(研修項目:漏水対策、配水管理、料金徴収など)。
- 4 参加国
エリトリア、エチオピア、ケニア、マラウイ、ナイジェリア、ルワンダ、タンザニア、ウガンダ、ザンビア



施工監理研修(平成 28 年 7 月実施)



料金徴収研修(平成 28 年 8 月実施)

○取材対象プログラム

各国水道事情発表会

研修員が、自国の水道に関する現状や課題について発表します。

(1)日時:平成29年11月10日(金)9:30から16:00まで(予定)

(2)場所:中村ウォータープラザ1F会議室(横浜市南区中村町4-305)

※京浜急行線「黄金町」駅から徒歩20分、市営地下鉄「阪東橋」駅から徒歩15分



- *1 発表は英語で実施します(通訳は行いません)。
- *2 ご取材いただく際には、前日までに水道局国際事業課下記お問合せ先まで、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- *3 会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。
- *4 上記以外のプログラムを取材ご希望の場合は、事前にご連絡ください。

お問合せ先

水道局事業推進部担当課長(国際技術担当) 塩野 広司 Tel 045-633-0117